

「テイステイングとクルージングで エンジョイング！」

スピリッツやワインを楽しみながらクルージングする、
ニューヨークらしいイベントへ潜入！



編集部が行ってきました。
(不定期掲載)

こう日没が早くなつては、外に遊びに行くのも何だか気がすまない。あの夏の開放感が恋しいなあ…。カメツ子、ペア〜と気分が晴れるような楽しいイベントはないかね？ え？ 船の上でお酒のテイステイングができるイベント!? それは行くしかないでしょ〜

D子と後輩のカメツ子がやってきたのは地下鉄1番線のHouSton St駅から徒歩3分の Pier 40。ゲートをくぐるとすぐに豪華な客船が視界に入ってきて、ワクワクする。このイベントはビレッジ・ボイス主催で、25社以上におよぶリキュールやワインメーカーがニューヨークや他の地域から集結するもの。それでは「真面目に」取材開始♪



photo: Nathalie Zaro

HORNBLOWER INFINITY号



ドライ、プラム、オールドトムと、どれも試したいジン！



「BARROW'S」のジンジャーリキュール



絵になるバーテンの二人



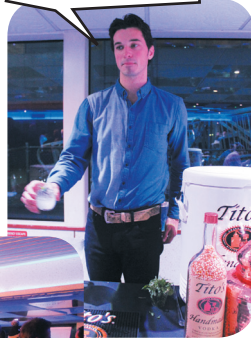
まだ酔ってないわよ

photo: Nathalie Zaro

お題①…あらゆる種類を試飲せよ

入場時、全員にグラスが配られ、それを使って試飲するというエゴな計らい。まずは入口近くに見つけた「OWNEY'S」のラムでスタート。いきなりロックでいただきます。禁酒法時代に始まった歴史ある味は、奥が深くてまろやか。お次は「BARROW'S」のジンジャーカクテルとフレッシュアップルサイダーのカクテル。どちらもかなりパンチが効いていて味に主張がある。タバスコがアクセントとなった「Van Brunt Still House」のホワイトウイスキーのカクテルも爽やか。D子のお気に入りには「GREENHOOK GINSMITH」のジンとグレープフルーツを使ったカクテル。甘酸っぱさとクセのないジンが合わさって、かなり飲みやすい。

モヒート、飲む？



ささ、さむい〜



みんな、楽しんでるか〜？

う〜ん、美味しそう！

お題②…クルージングを満喫せよ

90分間たっぷりテイステイングをしたら、いよいよ船が港から出港。もうだいたい感じにできあがったD子とカメツ子は、さらにハイテンションに。船内にはDJブースもあり、パーティー気分もMAX！ 小腹の空いた2人はピュッフェを指すことに。用意されていたのは、ハンバーガー、フィッシュフライ、トルティーヤチップス&サルサ、ポテトサラダ、チキンと野菜の炒め物など、種類豊富でこちらも大満足。船もだいたい沖まで来たところで、外のデッキに出てみることに。うお〜寒い〜でも楽しい。真つ暗な海の向こうにマンハッタンのビルがキラキラ光って、ロマンチックだわ。そして自由の女神もすぐ側に眺めることができ、感動。

この日はとても寒かったのであまり長い時間外に出ることはできなかったものの、船内ではダンスホールで踊ったりバンド演奏も行われていたので、十分に楽しむことができた。

まとめ

9月に取材した同じくビレッジ・ボイス主催の「Brooklyn Pour」では、さまざまなお酒の紹介があったが、これからはニューヨークのワイナリーや蒸留酒（スピリッツ）メーカーもどんどん増えていき、酒業界全体でローカル色の強いブランドが流行していくであろうことが肌で感じられた。その証拠に、ここ数年で設立された「メイド・イン・ニューヨーク」のブランドが多数みられた。また、ボトルもニューヨークらしいおしゃれなデザインのものも多く、目でも楽しめた。